

料金後納郵便

ゆうメール

毎月1回5日発行
令和8年4月5日発行
昭和30年5月20日
第三種郵便物承認



高岡商工会議所会報

たかおか

4

2026
April

NO.816



[特集] 通常議員総会において
令和8年度 事業計画・予算が決まる

新入社員歓迎式・新入社員研修講座

通常議員総会において

令和8年度 事業計画・予算が決まる



3月23日(月)、当所通常議員総会において、令和8年度事業計画・予算が承認されました。

「能登半島地震」の影響がなお続く中、当所では「会員事業所のために、地域のために」という原点に立ち返り、地区割担当制による巡回訪問を軸に、金融・補助金・事業承継・デジタル化などのテーマ別巡回や専門家の活用を組み合わせた伴走型支援を一層強化します。これにより、個社の課題把握と早期対応の徹底に努めてまいります。

また、物価高騰下における価格転嫁や取引適正化、人材確保・採用支援、デジタル化による業務改善などを推進するとともに、創業支援（女性創業者の支援やリーダー企業の育成）や事業承継支援、さらには国内外への販路開拓支援を通じて、中小企業・小規模事業者の「稼ぐ力」の強化と持続的成長を支援してまいります。

さらに、創立130周年の節目を迎え、「経済界の考える都市デザイン」を起点に、ウォークアブルの促進やコンベンション誘致などの関連事業を関係機関と連携して推進します。空き家・空き店舗の利活用など、地域の魅力向上に資する取り組みを展開するとともに、インバウンド向け情報発信や産業観光の推進により、観光産業の育成と高岡ブランドのさらなる確立を図ってまいります。

令和8年度 事業計画

※注：◎重点施策、N新規事業

1. 中小企業・小規模事業者への経営支援

(1) 伴走型経営支援

◎ア. 地区割担当制による巡回訪問

小規模会員事業者の経営課題への早期の相談対応のため、巡回訪問を強化する。今年度は、支援機関や専門家等の帯同のもと金融・補助金・事業承継・デジタル化・新店舗等の「テーマ別巡回」を実施する。



イ. 経営指導員等による相談指導の実施（窓口指導、巡回指導、専門家派遣指導等）

- ・各種経営相談への対応
- ・経営に関するセミナー・相談会の開催
- ・経営安定特別相談

◎. 価格転嫁・取引適正化への支援

物価高騰対策・価格転嫁セミナーを開催す

る他、専門家派遣も活用した中小企業・小規模事業者の取引適正化への相談対応を図る。

- ・事業継続力強化支援

ウ. 専門家活用による相談

- ・制度改正に伴う専門家派遣等事業
- ・事業環境変化対応型支援事業

エ. 産学官連携の促進

(2) 創業・事業承継支援

ア. 創業者支援

◎. 女性創業者支援

女性職員による、女性創業者・経営者支援チーム「ユニティカル」が、女性創業者の相談機会の創出及び創業実現件数の増加を図る。

- ① 「女性のための個別相談会」の開設
- ② 「女性のための創業者交流会」の開催
- ③ 「女性起業家セミナー」の開催

◎Nイ. リーダー企業育成事業

市内の中核的存在となる企業の代表がメンター及びアドバイザーとなり、創業～成長期にあたる企業の事業をより育て上げる短期集中型の壁打ちによる実行支援を実施する。

ウ. 事業承継支援

- ・事業承継個別相談会の開催
- ◎. 直接訪問による事業承継相談の実施

(3) 販路開拓（国内・海外）支援

ア. 経営発達支援事業（伴走型小規模事業者支援推進事業）

- ◎・高岡市商工会連携による展示即売会の実施
高岡市商工会と連携による大都市圏での「ALL高岡」展示販売会を実施するとともに、販売会の前後には商品のブラッシュアップを行う個別相談会を開催する。



- ・経営支援能力向上セミナーの開催

イ. 国内販路開拓支援

- ・ビジネスモール、ジェグテックの利用促進
- ・ビジネスドラフト、日商・東商事業への参加促進、御旅屋人マーケットへの出店支援
- ・高岡市商工会連携による展示即売会の実施

◎ウ. 海外販路開拓支援（地域観光魅力向上事業）

令和6年度より実施事業の3年目として、今年度は県・市補助金を活用し、「インバウンド活用伝統工芸品販路開拓支援事業」として中華圏の工芸愛好家と旅行者者に向けた工芸品等地域産品のプロモーション（テストマーケティング実施、旅行商品の営業等）、中国広州でのPOP UP運営、バイヤー招聘商談会の実施等に取り組む。

(4)業務改善（デジタル化・働き方改革）への支援

ア. デジタル化推進支援

イ. 記帳指導対策

ウ. 働き方改革の推進

- ・「健康経営推進セミナー＆交流会」の開催

◎N・人材確保・採用支援事業の実施

事業者の採用活動における動画活用セミナーを開催するとともに、モデル事業所による動画の作成・配信・活用の効果を検証し、その成果を事例として発信することで取り組みの水平展開を促進する。

2. 地域産業の振興

(1)中心市街地・地域商業の活性化

ア. まちづくり事業への支援

イ. eスポーツ拠点運営への支援

ウ. 空き店舗調査事業

◎Nエ. 空き家・空き店舗利活用による地域魅力創出

大学生や高校生等、若い世代の参画を得ながら、中心市街地の活性化と空き家・空き店舗の利活用を促進し、地域との多様な関わりを生み出す取り組みを促進する。合わせて、地域の魅力を効果的に発信し、関係人口の拡大やインバ

ウンド観光の促進につなげる。

- ①「空き家・空き店舗活用セミナー」の開催（年3回）

- ②「まち歩き+空き家利活用ワークショップ」の開催（年2回）

- ③「交流会・マッチング」の開催（年2回）

オ. たかおか得するまちのゼミナール

(2)地場産業の振興

ア. 工芸都市高岡クラフトコンペ

イ. 伝統産業への事業支援

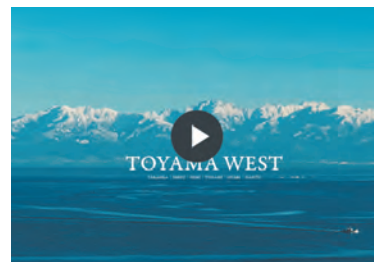
◎ウ. 地域観光魅力向上事業

(3)観光産業への支援

◎ア. 観光情報の発信強化

- ・インバウンド向け情報発信

外国人観光客向けに多言語による飲食店やホテル、観光施設等を紹介するHP「OIDEYO TAKAOKA（おいでよ 高岡）」にSNS対応ページの追加、定期的な発信や内容更新、関係者による発信方法に関する会議の開催を行うとともに、本サイトをベースにして、当所運営の観光サイト等（高岡産業観光ガイド等）の情報を集約し、観光情報の発信を強化する。



- ・産業観光の推進

HP「高岡産業観光ガイド」の多言語対応を行うとともに、上記サイトへのリンクによる情報発信及び「富山産業観光図鑑」の改訂版の発行、PRを行う。

イ. 観光サービスの充実

◎・たかおかいっぴんセレクション

2年に一度、高岡らしさのある食、工芸等商品を認定し、カタログ・サイトを作成する。HP、SNS等にて県内外に広く発信する。

- ・高岡食のブランド化

■N・高岡まちやどブランド化（仮称）の検討

中心市街地等に増えつつある古民家等をリノベーションした民家ホテルを「高岡まちやどブランド（仮称）」としてブランド化及び全国発信を行うための調査研究を進める。

- ・高岡古城公園（高岡城跡）の観光価値向上

- ・国宝勝興寺周辺の活性化

- ・高峰譲吉博士顕彰プロジェクト

3. 地域活性化の支援

(1)「経済界の考える都市デザイン」関連事業の実施

◎Nア. ウォーカブル促進事業

市関係部署とのワーキンググループを設置し、民間事業者と連携したテストマーケティングを行う等、「歩いて楽しめるウォーカブルな歩行動線整備」を実現するため、情報整理と事業推進を図る。

◎Nイ. コンベンション誘致事業

高岡テクノドーム別館の完成を見据えて、成功事例について勉強会、先進地視察等を行い、ノウハウを学び、コンベンション誘致活動を実施する。

また、青年部が誘致した全国ゴルフ大会（11月開催予定）の開催を支援する。

- ・商工会議所青年部第10回全国ゴルフ大会への開催支援

Nウ. 「経済界の考える都市デザイン」の調査研究

地元大学等と連携して、「経済界の考える都市デザイン」の目標経済効果を提案する。

(2)地域ブランド化の推進

- ア. 雨晴海岸のブランド化
- イ. 藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり
- ウ. 「たかおかパワーチェック！」によるシビックプライドの醸成



(3)地域活性化への支援

- ア. 移住・UIJターンの推進
 - ・高校生向け企業フェア、高校生キャリアサポートセミナーの開催
 - ・HP、Web広告等を活用した情報発信 等
- イ. 若者・女性に選ばれる地域づくり
- ウ. カーボンニュートラルの推進
- エ. 空き工場・空き店舗等の有効活用
- オ. 交通インフラの充実と利用推進

4. 商工会議所体制・事業の強化

(1)委員会、部会活動の充実

(2)会員サービス事業の充実

- ア. 会員大会の開催
- イ. 集合健康診断の実施・健康経営の推進
- ウ. 新春高岡経済懇談会の開催
- エ. 富山サンダーバース冠試合の実施



Nオ. 会員事業所交流会の開催

(3)調査・広報活動

- ア. 会報の発行
- イ. 経営支援情報メールマガジンの発行
- ウ. LINE情報配信サービスの配信
- エ. 高岡ケーブルテレビ・ラジオたかおかのニュース番組の放送
- オ. LOBO調査・高岡地域経済動向調査

(4)各種団体との連携強化

- N・高岡商工会議所青年部60周年事業への支援

(5)交流連携事業

- ア. 北陸新幹線の沿線商工会議所との交流
- イ. 一宮、犬山商工会議所等との交流
- ウ. 能登地区、飛騨地区商工会議所、商工会との交流
- エ. 県西部商工会議所との交流連携

Nオ. 北陸信越ブロック商工会議所会頭会議の開催

(6)提案要望等意見活動（能越商工観光懇談会、富山県西部産業開発協議会を含む）

(7)財政基盤の強化

- ア. 会員増強
- イ. 共済制度の加入推進
- ウ. 商工ビルテナントの確保

(8)事務局のデジタル化推進

(9)事務局職員の資質向上（研修・資格取得の奨励）

(10)その他事業活動に必要な事項

P H O T O

L I B R A R Y



経営安定セミナー

決算書の見方を学ぶ

“数字に強い経営力”を身につけ、安定した経営基盤づくりに役立ててもらうため、「経営安定セミナー」を会場とオンラインのハイブリッド形式で開催し、計30名が参加した。講師の経営共創マネジメント・コンサルティング㈱代表取締役（中小企業診断士）石倉 尚聡氏が、決算書の基礎やキャッシュフローの仕組み、資金繰り改善のポイントなどについて解説した。参加者は、決算書を活用した自社の課題や強みの把握方法について理解を深めた。



常 議 員 会

新年度事業計画・収支予算(案)について審議

高岡商工ビルにて高岡商工会議所常議員会が開催された。当所 能作 克治会頭が「物価高騰や人手不足など厳しい経営環境を踏まえ、地区巡回を中心とした伴走型支援を強化し、会員事業所に寄り添う総合経済団体としての役割を果たしていく」と挨拶した。その後、議員1名の異動について報告が行われ、議案第1号「令和8年度 事業計画(案)・収支予算(案)」、第2号「新入会員の承認」、第3号「専務理事の選任(案)」についてそれぞれ審議され、承認された。



旧町名パネル展

御旅屋セリオにて開催

高岡の旧町名復活を推進する会は、3月15日に行われた御旅屋人マーケットの開催に合わせて、御旅屋セリオ1階にて旧町名のパネル展示を行った。当日は、旧町名がデザインされたクリアファイルに旧町名マップを入れて配布し、訪れた人々の関心を引いた。当会は旧町名復活の事業を進めるために設置され、平成27年4月に「平米町」「袋町」2つの町名が復活した。



新入社員歓迎式・新入社員研修講座

社会人としての「心構え」と「基本」を学ぶ

令和8年度新入社員及び入社2年以内の方を対象に新入社員歓迎式・研修講座を行い、32社61名が参加した。株式会社文苑堂書店 柳瀬 海樹さんが「依然として国内経済の先行きは不透明ではあるが、勇気を持って行動し、企業と地域社会の発展に貢献していきたい」と決意を述べた。研修では㈱さくらコミュニケーションズの古川 智子 氏、上田 弥生氏を講師に迎え、社会人のビジネスマナーなどグループワークを通して学んだ。